

BIRDJAPAN 募金／支援活動計画書

団体名 石川県バドミントン協会

名称	S/Jリーグ 2024 金沢大会での能登地区応援プロジェクト
種別	<u>被災地での活動</u> / 被災地外での活動 (いずれかに○をすること)
目的	能登の現状：復興の進捗は遅く、十分な活動ができていない。併せて9月の豪雨被害によって、再び避難をした方も多数おり金銭的な負担も大きくなっている 期待される効果：日本トップクラスのリーグを観戦することで「見る」バドミントンの楽しさを知り、元気・笑顔を取り戻し被災地での活力となる。また、各チームを一丸となって応援することで選手・観客の一体感や仲間意識を醸成する。
具体的な内容 (実施日時・会場・参加人数等)	・ 期日 12月8日(日) ・ 会場 金沢市総合体育館(金沢市) ・ 主催 石川県バドミントン協会 ・ 対象 能登地区の小学生・中学生 ・ 参加者／協力者 石川県バドミントン協会員 石川県高体連バドミントン専門部員 石川県中体連バドミントン競技部員 石川県ジュニアバドミントン連盟 ・ 実施概要 ①クリニックへの参加招待 ②サインバックパネルにメッセージ記入
安全に実施するための配慮事項	震度5以上が起きた場合は中止 震度4以下では実施を要検討

BIRDJAPAN 募金／支援活動報告書

団体名 石川県バドミントン協会

名称	S/Jリーグ 2024 金沢大会での能登地区応援プロジェクト
種別	<u>被災地での活動</u> / 被災地外での活動 (いずれかに○をすること)
目的の達成度	クリニックでは選手が一生懸命、笑顔でシャトルを追う姿がみられた。ジュニア選手だけではなく会場の観覧者もジュニア選手に拍手や歓声を送り、会場一丸となって元気を得られたように感じた。 バックパネルの展示については、多くの方がフォトスポットと利用していた。またメッセージを読み、サインを指さしながら笑顔で会話をしている小学生もあり思い出に残る展示ができた。
具体的な内容 (実施日時・会場・ 参加人数等)	SJ リーグ金沢大会 金沢市総合体育館にて ①クリニックへの参加招待 七尾ジュニア男女10名が選手とゲーム形式で交流を行った。 ②バックパネルに選手のサイン・能登復興へのメッセージを記入していただき、受付フロアに展示しフォトスポットとした。 ③能登地区の小中高生を招待 能登地区の小学生36名、中学生16名、高校生48名 計100名を招待し、試合を観戦してもらった。
その他	写真は別途添付

